

# 一主婦からの新発田市政通信

皆様これで良いですか

発行者 青木三枝子（市政を考える会）

新発田市御幸町 3-1-21

TEL 0254-26-8334

平成 25 年 11 月 18 日 第 10 号

## 1 福祉予算は十分ですか

町中を歩くと、あちこちで目に余る程に市が関与すると思われる工事が行われています。片方では、障害を持っている方の福祉サービス費用が減額され、これまでのサービスが受けられなくなったと聞きました。この状態に市民の皆様は気付いていらっしゃるのでしょうか。

ある御老人が、今の市長さんは駅橋上化をやめた代わりに地下エレベーターを設置してくれたり、福祉予算を手厚くしてくれると言われていました。地下道エレベーター設置は防災上も防犯上も危険であり賛成できませんが、御老人が言われているように、福祉サービスが十分利用できるような予算が確保され、利用者だけでなく、福祉現場で働く職員、パート職員の労働条件や待遇面も改善されるとよいと思います。箱物ばかりではなく、物言えぬ弱者の為に税金を使うような、思いやりの感じられる市政であって欲しいものです。

## 2 市民の意見に耳を傾けてください

第 4 回目のワークショップが 11 月 4 日に、審査会 11 月 6 日に開催されました。

ワークショップでは、図書館が具体的な形になってきました。会の冒頭でキッチンスタジオが必要か等について、審査会委員との意見交換の場を持って欲しいという意見等が出た為、ワークショップが紛糾しました。その意見は、事務局より、あくまでもメンバーの個人的意見として審査会に伝えられ、意見交換の場を持つかどうか審査会で審議されました。審議の冒頭で、まず審査会委員長が、審査会はいくまでも審査する場であって、意見交換をする必要はないという御自分の意見を述べた後、他の委員に意見を求められました。行政側の委員の一人も必要ないと意見を述べました。他多くの委員もその意見に賛同する中で、一人の委員だけが、せめてワークショップの各グループ代表者 2 名だけでも審査会に参加してもらい意見交換をしてはどうかと言って下さいました。しかし、意見交換の場を持つ必要はないという結果になりました。審査会で審議して欲しい事があれば、個人的な意見ではなく（決して個人的で、少数の意見ではないと考えています）、ワークショップの統一した意見としてまとめ、審査会に提出するようにとの意向でした。

新発田市中心市街地が活性化するか否か、また多くの市民に利用される図書館になるか否かの大きな節目となる駅前複合施設計画です。ワークショップメンバーと審査会との意見交換の場を持ち、意見を出しつくし、理解や合意をした上で、共にまちづくりが出来ればと思います。その事が結果として街の活性化に繋がると思います。市の方針とは異なる意見を排除する今のやり方を続けている限り、街づくりは成功しないと思います。

## 3 図書館が新発田市の玄関口や顔になりますか

図書館の横に建設予定の、民間棟は 6 階建てになるようです。1 階には、行政の旅行案内所、民間のコンビニ（生鮮食品を含むそうです）やカフェ等を、2 階にはテナント等が、3 階から 6 階は単身者用の賃貸マンションが予定されています。

審査会において、図書館は 4 階建てで、大通り側に面する民間棟が 6 階建てとなるなら、6 階建ての民間棟の方が高くなり、図書館がかすんでしまわないかとの意見がありました。

新発田市は、駅前複合施設の図書館を新発田市に来訪者を迎えるための玄関口、新発田市の顔として位置づけています。しかし、今の計画では、駅に降り立った観光客の目にまず入るのは、6 階建ての民間棟になります。新発田市の玄関口や顔になるのは、図書館ではなく、市有地と土地交換し、大通りに面した一等地所有者となる方の民間棟ではないかと思ます。

## 4 新庁舎建設計画は着々と進んでいます。

地域交流センター駐車場使用が制限されるようになりました。狭くなった駐車場が満杯になり、多くの利用者から新庁舎建設に対しての不満が出ているようです。平成 26 年度から開始される予定の本体工事では、工事関係者の車両が頻繁に行き交うようになり渋滞も起こり、さらに不満は大きくなるでしょう。

11 月 8 日総務常任委員会が開催されました。その中で、新庁舎建設費が約 10 億円増加する事が分かりました。市民との約束とも言える当初の概算 57 億円が 67 億円になるということでしょうか。来年は消費税も上がります。建設費はもっと増大することでしょう。

この委員会で、建設予定の新庁舎は隣のハヤカワビルと今後繋ぐことが出来るように設計されている事が分かりました。しかし、今後、ビルを購入し新しく建て替えて繋げるのか、修理して繋げるのか、はたまた、角地にきらやか銀行がありますので別の方法が考えられているのかわかりません。57 億円で庁舎建設が出来る、ハヤカワビルは購入しないと手前、今は購入すると言えないのでしょうか。知らないのは市民ばかりです。今年 6 月に新庁舎を考える会がチラシでお伝えした事が現実の事になりつつあります。

新庁舎建設予定地の大通り側中央交差点付近には新発田中央ロータリークラブの石碑があります。そこには、I 真実かどうか、II みんなに公平か、III 好意や友情を深めるか、IV みんなの為になるかと書かれています。新庁舎建設、駅前複合施設建設は、これらの言葉に照らし、恥ずかしくないのでしょうか。新庁舎建設により、この石碑も移動されるのかと心配です。皆様も御覧下さい。

新発田市の未来がかかった大切な 12 月議会が始まります。